

優秀賞

# 11月の5Vねた

熊本県 熊本市立出水南中学校一年 上村 慶奈

私は家族旅行で別府市にある水族館に行きました。まるで海の中をのぞいているような大水槽や優雅に泳ぐイルカのショーに胸がワクワクしました。ここでは、珍しいカワウソのショーもあり、小さな体と愛らしい顔で輪をくぐりよちよちと二足歩行する一生懸命な姿がとても可愛く、初めて見た私たちは食い入るように見ました。その後、となりの土産物店で妹は沢山の品物の中から最も心に残った思い出として、五センチ程の小さなカワウソのぬいぐるみを選びました。

帰りの車内で、早速カワちゃんと言付け大切ににぎりしめていた妹は疲れていつの間にか眠っていました。

帰宅し起こされた妹は、すぐさまカワちゃんが見当たらないことに気付き、泣き顔で慌てて車内やカバンの中を隅から隅まで一生懸命に探しましたが見

つかりません。見かねた母は、帰りに立ち寄ったお店に連絡し落とし物が届けられていないか尋ねたところ、別府市のコンビニの店員さんが駐車場に落ちているのを見つけてくださったので、事情を話して自宅へ送っていただけになりました。

妹が心待ちにしていると、翌々日に小さな封筒が届きました。心配な気持ちを抑えて封を開けると、中にあるカワちゃんが入っていました。何かふかだつたお腹はつぶれ、両目も外れて破けています。袋の奥に手を入れると、お手紙と水族館の包み紙が入っていました。開けてみると、そこに真新しい全く同じカワウソのぬいぐるみが入っているではありませんか。予想もしない出来事に私は言葉も出ないほど驚きました。お手紙には、天草出身であること。また、今回の旅行が良い思い出であってほしいとの思

いから、同じ物を探した事が書いてあり、私はとても感激しました。販売店を調べて水族館まで足を運び、同じ物を購入して一日でも早く届くようにと急いで送ってくくださった心の優しさに感動して、自然と涙がこぼれ落ちていました。

言い表せないほどの感謝の気持ちをどう伝えるか家族で話し合い、天草の品物を送ることにしました。あの日からカワちゃんとカワくんを優しく抱きしめる妹を見て、もし、逆の立場だったらと考えれば考えるほど、どうしても感謝の思いを伝えたくて、まだ会ったことのない優しい店員さんのことを思いながら、私はお手紙と折り紙で作った切り絵を品物に添えました。

私も人のために自分に何ができるかを考え、それを行動に移せる心の優しい人になりたいと強く思いました。忘れられない旅になりました。

